

# 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金対象事業

## 令和4年度分事業実施状況

令和6年3月

安八町

事業名	①事業の概要 ②経費内訳 ③積算根拠 ④事業の対象	経済対策区分	事業開始	事業終了	計画額 (円)	事業費 (円)	交付金充当額 (円)	成果目標	成果及び評価 ①事業費の内訳
コンビニ交付実施事業	①マイナンバーカードを利用したコンビニ交付システムとキオスク端末を導入することにより、コロナ禍における窓口における3密を避け、感染症拡大に寄与する。 ②業務委託、備品購入費 ③役務費 手数料 証明書発行手数料 20千円 委託料 業務委託 コンビニ交付システム導入 21,359千円×1.1=23,495千円 備品購入費 証明書自動交付機 5,410千円×1.1=5951千円 負担金、補助及び交付金 負担金 J-LIS 負担金 58千円 ④地方公共団体	③-I-3. 感染防止策の徹底	R4.4	R5.3	29,524,000	29,335,900	29,335,000	コンビニ交付利用者・キオスク 端末利用者数 年間 600件	①事業費の内訳 委託料 業務委託 システム導入 23,384,900円 キオスク端末 5,951,000円
防災備蓄品整備事業	①コロナ禍における災害対策の充実をはかるため、指定避難所以外でも分散して避難する住民に対して配分できる防災備蓄品を購入し、非常事態に備える。 ②食糧費、消耗品費、備品購入費 ③非常食用パン 350円×500食=175千円 α米 370円×700食=259千円 救急カレー 400円×1640食=656千円 粉ミルク 550円×420箱=231千円 ④地方公共団体	③-I-3. 感染防止策の徹底	R4.4	R5.3	1,321,000	1,282,400	1,282,000	食糧備蓄品 30%増	①事業費の内訳 需用費 食糧費 防災備蓄品 965,001円 防災備蓄品 317,399円
選挙におけるコロナ対策事業	①コロナ禍における選挙での感染症拡大防止対策として、投票用紙交付機、読み取り分類器を購入し、接触機会を減らし感染症拡大防止を目的とする。 ②備品購入費 ③自動交付機 285千円×8台×1.1=2508千円 読取分類機 4,800千円×1台×1.1=5280千円 計数機 480千円×2台×1.1=1056千円 ④地方公共団体	③-I-3. 感染防止策の徹底	R4.4	R5.3	8,844,000	8,844,000	8,844,000	投票用紙交付時接触率 △ 40% 開票時間短縮 30分 開票人員削減 15%	①事業費の内訳 備品購入費 投票用紙交付機 8,844,000円
学校空調整備事業	①コロナ禍における学校音楽教室の換気対策のため、結小学校における音楽室のエアコンを整備し、猛暑や厳冬における換気を実施しながら授業を継続できる環境を整備する。 ②工事請負費 ③940千円×1.1=1,034千円 ④地方公共団体	③-I-3. 感染防止策の徹底	R4.4	R5.3	1,034,000	1,034,000	1,034,000	学校特別教室エアコン整備 100%維持	①事業費の内訳 工事請負費 結小学校3階音楽室空調機取付工 事 1,034,000円
抗菌機・椅子購入事業	①テレワーク施設に抗菌対策済みの長机や椅子を購入し、アフターコロナ禍におけるイベント等での感染症拡大防止対策を実施する。 ②備品購入費 ③長机 47千円×30竿×1.1 = 1,551千円 椅子 10千円×60脚×1.1 = 660千円 ④地方公共団体	③-I-3. 感染防止策の徹底	R4.7	R4.12	2,211,000	2,036,100	1,251,000	納品件数 抗菌機 30竿 椅子 60脚 の整備	①事業費の内訳 備品購入費 2,036,100円
コロナ禍における原油価格・物価高騰対策クーポン事業(通常分)	①コロナ禍における原油価格・物価高騰の影響を受けた全町民を対象とした5,000円分のクーポンを発行し、生活支援対策を実施する。さらに、高校生世代までの住民に対しては、子育て支援分として5000円分のクーポンを上乗せして発行する。 ②印刷製本費、通信運搬費、補助金 ③消耗品費 スタンプ等 1千円×10店×1.1=110千円 印刷製本費 クーポン券 60円×17,050冊×1.1=1,126千円 封筒 6,000枚×30円×1.1=198千円 チラシ 6,000枚×17円×1.1=113千円 ポスター 200枚×575円×1.1=127千円 役務費通信運搬費 クーポン発送 800円×5500世帯=4,400千円	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	R4.7	R5.3	47,639,000	43,296,000	43,296,000	町内における経済効果 発行総額×90%=76,725千円	①事業費の内訳 需用費 消耗品費 156,398円 需用費 印刷製本費 クーポン券等印刷 1,345,520円 役務費 通信運搬費 発送費等 2,454,845円 負担金補助及び交付金 補助金 クーポン券利用補助 83,067,000円

事業名	①事業の概要 ②経費内訳 ③積算根拠 ④事業の対象	経済対策区分	事業開始	事業終了	計画額 (円)	事業費 (円)	交付金充当額 (円)	成果目標	成果及び評価 ①事業費の内訳
	店舗用 140円×100店舗×3回=42千円 補助金 子育て分 2,450冊×5,000円=12,250千円 全住民分 14,600冊×5,000円=73,000千円 ④全住民 14,600人 子育て支援分 2450人分								
コロナ禍における原油価格・物価高騰対策クーポン事業(原油価格・物価高騰財源分)	①コロナ禍における原油価格・物価高騰の影響を受けた全住民を対象とした5,000円分のクーポンを発行し、生活支援対策を実施する。さらに、高校生世代までの住民に対しては、子育て支援分として5,000円分のクーポンを上乘せして発行する。 ②印刷製本費、通信運搬費、補助金 ③消耗品費 スタンプ等 1千円×10店×1.1=110千円 印刷製本費 クーポン券 60円×17,050冊×1.1=1,126千円 封筒 6,000枚×30円×1.1=198千円 チラシ 6,000枚×17円×1.1=113千円 ポスター 200枚×575円×1.1=127千円 役務費通信運搬費 クーポン発送 800円×5500世帯=4,400千円 店舗用 140円×100店舗×3回=42千円 補助金 子育て分 2,450冊×5,000円=12,250千円 全住民分 14,600冊×5,000円=73,000千円 ④全住民 14,600人 子育て支援分 2450人分	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	R4.7	R5.3	43,727,000	43,727,763	43,727,000	町内における経済効果 発行総額×90%=76,725千円	①事業費の内訳 需用費 消耗品費 156,398円 需用費 印刷製本費 クーポン券等印刷 1,345,520円 役務費 通信運搬費 発送費等 2,454,845円 負担金補助及び交付金 補助金 クーポン券利用補助 83,067,000円
ハートピア安八感染防止対策実施事業	①ハートピア安八における感染症防止用品を購入し、コロナ禍における図書館や児童館等の感染症拡大防止に努める。 ②備品購入費 ③非接触用 図書館ブックリターンポスト 411千円×1台×1.1=452千円 歴史民俗資料館 空気清浄機 150千円×1台×1.1=165千円 パーティション・ロールスクリーン 16千円×10台×1.1=176千円 33千円×3個×1.1=327千円 ④地方公共団体	③-I-3. 感染防止策の徹底	R4.7	R5.3	1,120,000	992,090	992,000	納品件数 ブックリターンポスト 1台 空気清浄機 1台 パーティション 10台 ロールスクリーン 3個	①事業費の内訳 備品購入費 歴史民俗資料館空気清浄機 165,000円 児童館空間除菌脱臭機 110,000円 図書館ブックリターンポスト 452,100円 図書館新型コロナウイルス感染症対策備品 106,480円 図書館感染症対策ロールスクリーン 81,510円 図書館空間除菌脱臭機 77,000円
マイナポイント発行事業(重点交付金分)	①コロナ禍におけるエネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者に対して、マイナポイントを発行して消費を下支えする。 ②報酬、旅費、需用費、委託料、補助金、備品購入費 ③デジタルサイネージ 250千円×2台×1.1=550千円 マイナポイント付与用端末 200千円×4台×1.1=880千円 発券機 300千円×2台×1.1=660千円 会計年度任用職員人件費 170千円×4人×4月=2,720千円 窓口派遣業務 15千円×3人×30日×4月=5,400千円 マイナポイント第1弾 5千円×14,550人=72,750千円 マイナポイント第2弾 5千円×14,550人=72,750千円 ポイント発行手数料 7,500千円 事務用消耗品 ファイル等 100千円×1.1=110千円 リーフレット作成 200千円×1.1=220千円 コールセンター設置 150千円×4月×1.1=660千円 (一般財源 81680千円充当) ④全住民 14,550人	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	R4.11	R5.4以降	120,000,000	18,320,844	18,320,000	マイナンバーカード交付件数 15%増 7120件⇒9455件 カード交付件数におけるポイント発行率 50%	①事業費の内訳 役務費 通信運搬費 コールセンター電話番号取得料金 51,304円 電話料金 2,840円 備品購入費 シュレッダー購入 52,800円 PHS購入 97,900円 プリンタ購入 99,000円 自治体マイナポイント ポイント原資 23,020,000円

事業名	①事業の概要 ②経費内訳 ③積算根拠 ④事業の対象	経済対策区分	事業開始	事業終了	計画額 (円)	事業費 (円)	交付金充当額 (円)	成果目標	成果及び評価 ①事業費の内訳
マイナポイント発行事業(通常交付金分)	①コロナ禍におけるエネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者に対して、マイナポイントを発行して消費を下支えする。 ②報酬、旅費、需用費、委託料、補助金、備品購入費 ③デジタルサイネージ 250千円×2台×1.1=550千円 マイナポイント付与用端末 200千円×4台×1.1=880千円 発券機 300千円×2台×1.1=660千円 会計年度任用職員人件費 170千円×4人×4月=2,720千円 窓口派遣業務 15千円×3人×30日×4月=5,400千円 マイナポイント第1弾 5千円×14,550人=72,750千円 マイナポイント第2弾 5千円×14,550人=72,750千円 ポイント発行手数料 7,500千円 事務用消耗品 ファイル等 100千円×1.1=110千円 リーフレット作成 200千円×1.1=220千円 コールセンター設置 150千円×4月×1.1=660千円 ④全住民 14,550人	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	R4.11	R5.3	24,200,000	3,774,000	3,774,000	マイナンバーカード交付件数15%増 7120件⇒9455件 カード交付件数におけるポイント発行率 50%	①事業費の内訳 役務費 通信運搬費 コールセンター電話番号取得料金 51,304円 電話料金 2,840円 備品購入費 シュレッダー購入 52,800円 PHS 購入 97,900円 プリンタ購入 99,000円 自治体マイナポイント ポイント原資 23,020,000円
デジタル田園都市国家構想推進交付金	①コロナ禍における、情報伝達手段として「安八町情報配信プラットフォーム」を構築し、タブレットやスマートフォンなどに情報を配信するシステムを整備する。付加機能として、高齢者等の見守り、子育て世代へのWEB 電話相談などの高齢福祉、子育て支援、教育など幅広い情報伝達を行えるように整備する。 高齢者世帯や、自主防災組織等にはタブレット端末を配布し、情報伝達体制の強化を行う。 ②業務委託、備品購入費 ③システム構築委託 24,265千円 タブレット購入費 31,680円×600台×1.1=31,680千円 ④住民	③- I -5. 生活・暮らしへの支援	R4.9	R5.3	55,945,000	55,945,000	27,973,000	アプリダウンロード数 3,000件	①事業費の内訳 委託料 業務委託 防災アプリ開発業務 55,945,000円
学校保健特別対策事業費補助金	①コロナ禍における学校の感染防止対策として、衛生機器を整備する。 ②消耗品費、備品購入費 ③新型コロナウイルス抗原検査キット 270個×1350円=365千円 アルコールディスペンサー 49個×4400円=216千円 アルカリ乾電池 単3 400本入 15個×8476円=127千円 クロスパーティーション 1個×24000円=24千円 薬用泡ハンドソープ 本体 250ml 100個×280円=28千円 薬用泡ハンドソープ 詰め替え 4l 23個×2920円=67千円 マスク小さめ 50枚入り 46個×620円=29千円 マスクふつう 50枚入り 47個×620円=29千円 手指消毒用 5l 6個×5830円=35千円 ペーパータオル 200枚×25箱 13個×3420円=44千円 ビニール手袋(パウダー無)大人用 148個×300円=44千円 使い捨てシート 白 30枚組 7個×1600円=11千円 レジ袋 省資源タイプ 100枚入り 45号 87個×394円=34千円 レジ袋 100枚入り 45号 51個×592円=30千円 激吸収キッチンタオル 28個×3968円=111千円 アコーディオンスクリーン 3個×86200円=259千円 ビニール極薄手(粉なし)M L50枚×20箱 5個×7420円=37千円 ペーパータオルケース 2個×720円=1千円 ピュアアルコール(手指消毒用) 4個×7800円=31千円 石けん液 18kg 3個×15400円=46千円 エタノール含浸綿 200枚入 2個×500円=1千円 消毒アルコールタオル 100枚入 18個×1000円=18千円 消毒アルコールタオル 詰め替え用 100枚入 63個×880円=55千円 携帯おう吐袋 ハイボット 5個×420円=2千円 アルポーナス 500ml ポンプ本体 10個×1200円=12千円 展示板 TC シリーズ(有孔ボード) 2個×61500円=123千円 ヨコスバンダースクリーン 3個×29800円=89千円 ついたて交換布 1個×6600円=7千円 泡せっけん用ボトル 500ml(容器のみ) 15個×496円=7千円 トイレクリーナー 25枚入×30個 3個×2864円=9千円 おそうじシートウェット 20枚入×30個 1個×4350円=4千円 消費税 1895千円×1.1=190千円	③- I -3. 感染防止策の徹底	R4.9	R5.3	4,500,000	4,500,205	2,250,000	消毒液等の配布学校数 小学校 3校 中学校 1校	①事業費の内訳 需用費 消耗品費 1,823,800円 1,482,800円 1,193,605円

事業名	①事業の概要 ②経費内訳 ③積算根拠 ④事業の対象	経済対策区分	事業開始	事業終了	計画額 (円)	事業費 (円)	交付金充当額 (円)	成果目標	成果及び評価 ①事業費の内訳
	CO2 測定器 3 個×13000 円=39 千円 UV ストリーマ空気清浄機 6 個×100000 円=600 千円 抗菌 HEPA フィルター 130 個×6000 円=780 千円 ミスト発生機 簡易移動式ファン型 2 個×125000 円=250 千円” マイク形拡声器 2 個×39000 円=78 千円 コンデンサーマイク(録音マイク) 2 個×31680 円=63 千円 中型アルミ三脚 A-20S-EV 15 個×4500 円=68 千円 タブレットホルダー ID-200+ 15 個×2380 円=36 千円 電子体温計 25 個×2500 円=63 千円 タブレットカメラ広角アタッチメント 5 個×1982 円=10 千円 変換アダプタ(type-C to HDMI) 6 個×3450 円=21 千円 ハンディークリーナー 1 個×38500 円=39 千円 充電式ファン 45 2 個×30409 円=61 千円 三脚式大型工場扇 600 2 個×24000 円=48 千円 三脚 GX-m compact 1 個×4150 円=4 千円 スマホ&タブレットホルダー 1 個×2073 円=2 千円 パルスオキシメータ 2 個×8000 円=16 千円 UV 除菌ポータブルクリーナー 1 個×18000 円=18 千円” 消費税 2,196 千円×1.1=219 千円 ④地方公共団体								
休業要請協力金	①新型コロナウイルス感染症対策として実施された、岐阜県感染症拡大防止協力金に対する町負担金 ②負担金 ③第9弾 1,464 千円 第10弾 453 千円 ④岐阜県	③- I -3. 感染防止策の徹底	R4.9	R5.3	1,917,000	1,915,500	1,915,000	休業・時短要請店舗への支給率100%	①事業費の内訳 負担金 新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金 1,915,500 円
マイナポイント発行事業(原油価格・物価高騰財源分)	①コロナ禍におけるエネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者に対して、マイナポイントを発行して消費を下支えする。 ②報酬、旅費、需用費、委託料、補助金、備品購入費 ③デジタルサイネージ 250 千円×2 台×1.1=550 千円 マイナポイント付与用端末 200 千円×4 台×1.1=880 千円 発券機 300 千円×2 台×1.1=660 千円 会計年度任用職員人件費 170 千円×4 人×4 月=2,720 千円 窓口派遣業務 15 千円×3 人×30 日×4 月=5,400 千円 マイナポイント第 1 弾 5 千円×14,550 人=72,750 千円 マイナポイント第 2 弾 5 千円×14,550 人=72,750 千円 ポイント発行手数料 7,500 千円 事務用消耗品 ファイル等 100 千円×1.1=110 千円 リーフレット作成 200 千円×1.1=220 千円 コールセンター設置 150 千円×4 月×1.1=660 千円 ④全住民 14,550 人	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	R4.12	R5.4 以降	20,000,000	1,229,000 円	1,229,000	マイナンバーカード交付件数15%増 7120 件⇒9455 件 カード交付件数におけるポイント発行率 50%	①事業費の内訳 役務費 通信運搬費 コールセンター電話番号取得料金 51,304 円 電話料金 2,840 円 備品購入費 シュレッダー購入 52,800 円 PHS 購入 97,900 円 プリンタ購入 99,000 円 自治体マイナポイント ポイント原資 23,020,000 円